

【対応機関が記載をお願いします】

# DV等被害申出受理確認書

鈴鹿市物価高騰対応家計応援金

被害申出者氏名（※1）	
氏名	フリガナ
生年月日	昭和・平成・令和・西暦 年 月 日

同伴者氏名（※2）	
氏名	フリガナ
生年月日	昭和・平成・令和・西暦 年 月 日
氏名	フリガナ
生年月日	昭和・平成・令和・西暦 年 月 日
氏名	フリガナ
生年月日	昭和・平成・令和・西暦 年 月 日

連絡先等（※3）	
----------	--

対応機関	
申出受付日	令和 年 月 日
対応機関名及び代表者氏名（※4）	
所在地（※5）	
電話番号（※6）	
相談内容等（※7）	

対応機関は、申出者と同伴者が、配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難し、生計を別に行っていることを申し出たことを確認し作成する。なお、この受理確認書の用途は、鈴鹿市物価高騰対応家計応援金に関する配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難している者からの申出に使用する場合に限るものとし、他の制度に関する申請、訴訟等に使用することはできない。

**(記入上の注意事項)**

- この受理確認書は、対応機関(配偶者暴力相談支援センター、福祉事務所、市町村における配偶者暴力相談支援担当部署等)が、配偶者やその他親族からの暴力等の被害の相談を受け付けた場合に記入してください。
- 各記入欄の注意事項

※1	申出者氏名	配偶者やその他親族からの暴力等の被害を申し出た者の氏名を記入してください。
※2	同伴者氏名	配偶者やその他親族からの暴力等の被害を申し出た者のほかに、世帯を同一にする同伴者がいる場合には、その者の氏名を記入してください。
※3	連絡先等	配偶者やその他親族からの暴力の被害を申し出た者の連絡先を記入してください。本人の連絡先以外にも、関係機関や代理者など本人と連絡のつくり手の名称及び電話番号でも構いません。
※4	対応機関名 及び代表者 氏名	対応機関名：配偶者暴力相談支援センター、福祉事務所、市町村における配偶者暴力相談支援担当部署等の名称。民間支援団体においては、団体名を記載してください。 代表者氏名：記載することが適当でない場合は、肩書のみとし、氏名は省略可能です。また、代表者は、適切な組織の長としてください（市町村等の長である必要はありません。）。民間支援団体においては、氏又は名のみ記載で差し支えなく、団体印又は代表者の印（個人印しかない場合は個人印でも差し支えありません。）を押してください。
※5	所在地	秘匿すべき場合は省略いただいても構いません。
※6	電話番号	連絡がつく番号を記載してください。
※7	相談内容等	住民票のある世帯の親族とは生計を別にしていることがわかる状況のほか、必要に応じ、整理番号や本人確認を行った旨や以下の内容等を記載してください。 ① 連携している地方公共団体名(配偶者やその他親族からの暴力等と関係が深いところ)と連携の態様(婦人保護事業委託団体、地域DV協議会参加団体、補助金等交付団体)。 ② この受理確認書記載者に対する支援の概要。

**(その他)**

- この受理確認書は、鈴鹿市物価高騰対応家計応援金の支給先の管理を行うため、配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難していることを申し出た者に対して、申出を受けた鈴鹿市が配布するものである。配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難していることの申出がなされたことについて、その申出が対応機関にて適当と判断されたことを、鈴鹿市が確認するためのものです。
- 受理確認書に記載されている相談機関等や受理確認書を発行した婦人相談所の名称等について、配偶者等(配偶者であった者を含む。)に知らせるものではありません。
- 受理確認書の内容について、鈴鹿市からの問合せをする場合があるため、対応機関は令和8年9月末まで、個人情報の管理に十分留意しつつ、この受理確認書の写しを保管していただきたい。

**鈴鹿市 家計応援金室：059-327-6285**